

別紙

前年度の温室効果ガスの排出の量及び排出削減計画に基づき実施した措置の状況

氏名	(法人にあっては名称) 水島合金鉄株式会社		住所	(法人にあっては主たる事業所の所在地) 〒 712-8513 倉敷市水島川崎通1-1	
本票作成	部署名：製造部				
主たる業種	分類コード	22	業種名：鉄鋼業		
事業の概要	マンガン系合金鉄の製造販売・窒化硼素の製造販売				
県内の主な工場等	番号	工場等の名称		所在地	
	①	水島合金鉄本社工場		倉敷市水島川崎通1-1	
特定事業者の該当要件	<input checked="" type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kℓ以上 <input type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input checked="" type="checkbox"/> ③CO ₂ 換算3,000t以上 (●工場等の数 1 所 ●車両台数 (②該当の場合) 台)				

温室効果ガス排出量	基準年度(平成 26 年度)	(平成 29)年度排出量	目標年度(平成 31 年度)
	337,615 t CO ₂	342,993 t CO ₂	328,837 t CO ₂
主な工場等の排出量	番号	工場等の名称	(平成 29)年度排出量
	①	水島合金鉄本社工場	342,993 t CO ₂
			t CO ₂
			t CO ₂
			t CO ₂

削減目標の達成状況	計画期間： 平成 27 年度 ～ 平成 31 年度 (5 箇年度)			
	<input type="checkbox"/> 総排出量基準	(29)年度削減実績	目標削減率	目標達成
	<input checked="" type="checkbox"/> 原単位基準	5.2 %	2.6 %	<input checked="" type="checkbox"/> 達成 <input type="checkbox"/> 未達

(原単位基準の削減目標を選択している場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容 換算生産量(t)・・・主要設備のSF炉のエネルギー使用量を基準にして、その他の設備の生産量をエネルギー使用量で換算する	原単位当たり排出量		
		基準年度	(29)年度	目標年度
		2,250 kg CO ₂ /(t)	2,132 kgCO ₂ /(t)	2,192 kgCO ₂ /(t)

(該当事業者のみ記入)

ベンチマーク指標の状況	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値(平成 29 年度)	達成率等

【削減状況の自己評価】

基準年度に対して、当社主要設備であるフェロマンガ製錬炉において、CO₂ 排出量の多いコークス原単位が減少し、CO₂ 排出量の少ないオイル原単位が上昇した事で、目標達成となった。

【推進体制】

推進体制：エネルギー管理統括者(工場長)→エネルギー企画推進者→エネルギー管理士→各部署
 環境マネジメントシステム：平成18年認証取得

【目標削減率達成のために実施した措置及び今後の取組】

工場等の名称	実施した措置及び今後の取組の内容
水島合金鉄 堅型製錬炉 (SF炉)	<p>【実施した措置】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 場内照明のLED化 ・ C重油の代替として廃油の再利用 ・ フェロマンガ製錬炉の日常運転管理強化による省エネ ・ 空調、照明運転の日常管理の強化 <p>【今後の取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 場内照明のLED化 ・ C重油の代替として廃油の再利用 ・ 設備トラブル防止によるエネルギー消費原単位の削減 ・ フェロマンガ製錬炉の日常運転管理強化による省エネ ・ フェロマンガ製錬炉の高温送風化によるコークス原単位削減

【森林保全等吸収源対策への取組】

県内での取組	無	
その他	無	

【再生可能エネルギーの導入】

県内での取組	無	
その他	無	

【その他特記事項】

--